

ショウティックかわら版

昭和電工株式会社喜多方事業所
昭和電工喜多方アルミ株式会社
発行日：2022年3月31日
第47号

喜多方事業所長挨拶

本年1月より喜多方事業所長に就任した浅川です。
平素より当社の事業活動に対しましてご理解とご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

昭和電工株式会社と昭和電工マテリアルズ株式会社は、2023年1月の完全統合に向けて、その準備を順調に進めております。今後の手続きを経ることを前提に、新統合会社の社名を「Resonac（レゾナック）」とすることを決定し、今年3月にニュースリリース致しました。

当社グループは、新たに「化学の力で社会を変える」をパーパス(存在意義)に掲げ、「世界で戦える会社」「持続可能なグローバル社会に貢献する会社」を実現して参ります。

当事業所においては、コロナ禍の影響を大きく受けた状況から、回復基調にあります。今年は、グループ方針にそって、より良い事業所へと変革させるため、社会に貢献する新規品の受注活動、販売量増加に対応するための生産性向上施策、同時にカーボンニュートラルに向けた取り組みなどを、さらに進めていきたいと考えております。

また、ただいま進めております環境対策工事については、皆様に多大なご心配をおかけしており、あらためてお詫びいたします。工事を計画通り完遂することにより、皆様のご心配の解消につなげていきたいと考えております。ご理解とご協力を、なにとぞよろしくお願い致します。



さて、「ショウティックかわら版47号」をお届けします。
ご高覧いただき、当社のご理解の一助となれば幸いです。

昭和電工株式会社
喜多方事業所長 浅川 淳



会津工業高校・喜多方桐桜高校から 高校生のインターンを受け入れました

2021年10月12日～14日に会津工業高校機械科、情報技術科より2年生計3名、11月8日～10日に喜多方桐桜高校機械科より2年生2名のインターンシップを受け入れました。

当社では毎年、上記2校の生徒を受け入れており、今年は製造部鍛造課にて実習を行いました。

実習では、実際の製造工程の中で機械や製品を扱う作業も経験するなど、工場現場のオペレーターとしての業務を体験しました。

また、旋盤などの学校の授業でも使う機器がある金型室の見学も行いました。実習生達は多くの工作機械が並んでいる室内を興味深く見学していました。

インターンシップを通して、挨拶や時間厳守など社会人の基本的なマナーから、製造現場での仕事や安全に対する意識まで、生徒は様々なことを感じ、学んだことと思います。今回の経験が、自らの将来を考える一助となることを願っています。

エネルギー管理功績者の表彰を受けました

当社社員の小柳さんが、東北7県電力活用推進委員会より「エネルギー管理功績者」として表彰を受けました。

これは、毎年2月の「省エネルギー月間」に合わせて、省エネルギーの一層の普及促進を図るために、省エネルギーへの貢献が顕著であった功績者に贈られる表彰です。今回表彰を受けられた小柳さんは長年電気主任技術者を務め、場内照明のLED化の推進による照明使用電力の削減や、変電設備の更新に拠る負荷損等の削減及び高効率化の実現など、事業所の電力平準化を進めてこられました。

コロナ禍のため、授賞式は開催されませんが、委員会を代表して東北電力福島支店舟田副支店長が来場され、小柳さんへ賞状と盾が授与されました。



賞状を授与されました

今後も様々な省エネルギー施策に取り組んでまいります。

発行元：昭和電工(株)喜多方事業所(総務課)
お問合せ先：福島県喜多方市字長内7840
電話：0241-22-1261

